

(様式1)



報道資料

令和6年6月25日

1 件 名	山口市徳地診療所中嶋裕所長の第11回やぶ医者大賞の受賞について
2 日 時	受賞決定：令和6年6月22日（土） 表彰式：令和6年11月16日（土）
3 場 所	表彰式：養父市立ビバホール（養父市広谷250）
4 内 容	（1）概要 本市が指定管理者制度により運営している山口市徳地診療所の所長を務めておられる中嶋裕医師が、兵庫県養父市が主催する「第11回やぶ医者大賞」を受賞されました（応募者9名、大賞受賞者2名） （2）やぶ医者大賞とは 若手医師の育成、医療過疎地域の医師確保及び地域医療の発展に寄与することを目的として、平成26年から兵庫県養父市の主催により開催されています。 ※ 賞の名称は、「やぶ医者」の語源が「養父にいた名医」であったことにちなみ命名されています。 （3）応募条件等 別添「やぶ医者大賞実施要領」のとおり （4）受賞者の活動紹介 別添のとおり
5 出 席 者	中嶋 裕 氏
6 問い合わせ	山口市健康増進課地域医療担当 高橋 Tel 083-921-2666

令和6年6月22日

(推薦者)

山口県山口市

山口市長 伊藤 和貴 様

(候補者)

山口市徳地診療所

管理者・所長 中嶋 裕 様

養父市長 広瀬 栄

第11回 やぶ医者大賞の審査結果について

初夏の候、貴台におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、この度、ご応募いただきました第11回やぶ医者大賞の審査を令和6年6月22日に実施しました。

その結果、中嶋 裕 様に、大賞を贈ることに決定しましたので、通知いたします。この通知をもちまして、候補者への通知を兼ねさせていただきますので、候補者への連絡についてご配慮願います。

また、令和6年11月16日(土)に表彰式を予定しております。詳細につきましては、後日連絡させていただきますので、スケジュールの調整をよろしく願いいたします。

なお、本書は速報とさせていただきます、後日正式文書は送付させていただきます。

〒667-8651 兵庫県養父市八鹿町八鹿 1675

養父市健康福祉部健康医療課

担当： 森本、池田

電話 079-662-3165/FAX 079-662-2601

名医の郷 養父市が贈る やぶ医者大賞実施要領

1 趣旨・目的

若手医師の育成、医療過疎地域の医師確保及び地域医療の発展に寄与することを目的とする。

※ 賞の名称については、「やぶ医者」の語源が「養父にいた名医」であったことにちなみ命名するもの。

※ 若手医師を育てることを目的とすることは、地元（養父市八鹿町宿南）で私塾「青谿書院」を開き、知識と実行力を兼ね備えた人材を育成した江戸時代の儒学者である池田草庵（兵庫県養父市出身）にちなむもの。

2 主 催

養父市

3 後 援（申請中）

公益社団法人 日本医師会、公益社団法人 全国国民健康保険診療施設協議会、公益社団法人 全国自治体病院協議会、関西健康・医療創生会議、認定 NPO 法人日本ホルモンステーション、公益財団法人 健康加齢医学振興財団、一般社団法人 兵庫県医師会、NPO 法人 但馬を結んで育つ会、兵庫県市町診療施設運営対策協議会、兵庫県、養父市医師会、公立八鹿病院、一般財団法人医療文化経済グローバル研究所

4 対象者

医療過疎地域の病院又は診療所（民間含む）に通算 5 年以上勤務する令和 6 年 4 月 1 日時点で 50 歳以下（昭和 48 年 4 月 2 日以降生まれ）の地域医療に貢献している医師及び歯科医師。

5 応募方法

団体等による推薦が必要。

所定の応募用紙に、必要事項を記入の上、資料（顔写真 1 枚、活動の内容のわかる写真・新聞記事等それぞれ 3 点程度）を添えて、令和 6 年 5 月 24 日（金）までに事務局へ郵送すること。

なお、今回受賞されなかった候補者は、以後 3 年間 候補者名簿に登載し、毎年、候補者本人の意志確認をした上で、今後の審査の対象とする。

※ 提出いただきました写真は必要に応じて報道機関等へ公開しますので、個人情報へのご配慮をお願いします。

6 審査

審査の時期 令和6年6月22日(土)

審査員(令和5年度) ※50音順

岡山 雅信(神戸大学大学院地域医療教育学部門特命教授)

小谷裕都子(公立八鹿病院組合南但訪問看護センター所長)

永井 良三(自治医科大学学長・東京大学名誉教授)

中尾 一和(京都大学大学院医学研究科メディカルイノベーションセンター特任教授・
京都大学名誉教授)

中野 穰(社会福祉法人関寿会はちぶせの里統括管理者)

西村 正樹(公立八鹿病院院長、滋賀医科大学神経難病研究センター 教授・図書館長)

枚田 一広(養父市医師会会長)

平田 淳一(兵庫医科大学救急・災害医学講座主任教授)

7 賞と副賞

表彰者 2名以内

賞状、記念品及び副賞 50万円

8 表彰式

期日 令和6年11月16日(土)

会場 養父市立ビバホール(養父市広谷250)

内容 表彰式及び地域医療などに関する講座など

9 その他

- ・受賞された方は、表彰式に出席し、15分程度講演等が必要。
- ・講演料については、副賞に含むものとし、支給しない。ただし、旅費及び宿泊分は、必要に応じ別途支給する。(最大2泊まで)

養父市(但馬地方)へのアクセス

コウノトリ但馬空港を利用いただければ、東京(羽田)から最短2時間です。

但馬空港～大阪(伊丹)空港間を1日2往復しています。

遠方の方には大変便利です。

なお、但馬空港への送迎は責任を持って行います。

中嶋 裕（なかしま ゆたか） 47歳

山口県山口市 山口市徳地診療所（管理者・所長）

中嶋先生は、依頼があれば地域内のどこの限界集落にも往診に出向かれ、患者家族の気持ちに耳を傾け、地域でどのように暮らしたいか、敬意を表しながら寄り添った医療を実現しておられます。

へき地医療への意識が高く、無医地区である三谷地区で月2回、医療 MaaS による遠隔診療を導入され、診療看護師と連携した診療は全国的にも目新しい活動となっています。地域でいつまでも元気に暮らしていく一助になりたい！その思いを乗せた活動も展開されています。

開設以来、45 件の看取りを支援され、住み慣れた地域で最期まで安心して暮らし続けるという市民の望みを叶え、地域に身近な診療所として献身的に活動されています。

「答えはご本人の中にある、医師はサポーター！」をモットーに、人口が減りゆく地域でも、地域の人が自宅や地域での生活に心配が少なく過ごせるよう、そのサポートができる現場の最前線に立ち、医師だけでなく、多くの職種を巻き込んで地域を見守ることができる医療人の育成に努めていきたいと考えておられます。へき地医療に関わる関係者がつながり、同じ目標に向かって勉強していこうと情熱をかけて取り組まれています。